

教育用語辞典

「教育用語辞典」第6回目です。今回は穴埋め問題にしてみました。
①から⑥にはどんな言葉が入るでしょうか。後に挙げてある言葉から選んでみてください。職員室でお隣の先生とお楽しみください。

【絶対評価】

レベル★

「ぜったいひょうか」

「絶対評価」は、「相対評価（評価規準を集団内での位置関係に求める評価）」に代わるもので、現在「①」の意味として広く認知されている。到達目標を評価規準とする「②」は「絶対評価」の代表的な形態である。「①」では学力の保障がよく鮮明に目指される。

アⅡ目標に準拠した評価

イⅡ形成的評価 ウⅡ個人内評価

エⅡ到達度評価 オⅡ総括的评价

【情報教育】

レベル★★

「じょうほうきょういく」

文部省（当時）より一九九八年に出された「情報化の進展に対応した教育環境の実現に向けて」の中に、「情報化に対応した教育を展開するにあたっては、子どもたちに『③』を育成することに加えて、各教科等の目標を達成する際に効果的に情報手段を活用すること」とある。「③」とは、「情報活用の④」「情報の科学的な理解」「情報社会に参画する態度」である。

カⅡ情報活用能力

クⅡ理解力

コⅡ情報操作能力

キⅡ段階的理解

ケⅡ実践力

【構成的グループ

エンカウンター】

レベル★★★

「こうせいいてぎぐるうぶえんかうんたあ」

リーダーがグループに課題を指示し、その課題を行ったときの気持ちを本音で語り合い、認め合うことを通して、自分や他者への「⑤」を深め人間的な成長を促す方法。ウォーミングアップ・インスタラクション・エクササイズ・シェアリングという内容で構成される。近年では人間関係の形成を目的として、「⑥」に用いられることも多い。

サⅡ学級経営 シⅡ演劇指導

スⅡ好感度 セⅡ行事

ソⅡ気づき



【答え】

- ①ア
- ②エ
- ③カ
- ④ケ
- ⑤ソ
- ⑥サ